



CNET Japan特集連動企画

「オンライン教育」を後押しするICTツールの選び方

朝日インタラクティブ株式会社 営業部
TEL : 03-3238-0702
Mail : sales-inq@aiasahi.jp

◇「オンライン教育」を後押しするICTツールの選び方

新型コロナウイルスの感染拡大により、全国各地の学校や塾が休校となり、これまで以上に教育分野においてICT活用の必要性が高まりつつある。これにともない、オンラインによる遠隔授業に移行したり、アナログな作業をオンライン化して働き方を見直そうと考えている学校や塾も多いのではないだろうか。しかし、教育現場においてはICT導入の課題やツールの使い方がわからないといった課題を抱えている教育関係者もいるだろう。そこで、CNET JapanがIT系メディアとして、教育関連ソリューションや業務効率化ソリューションを提供する事業者の情報発信を支援。学校や塾の教育関係者に向けて教育ICT活用のポイントやノウハウをわかりやすく紹介する。



(ご参考1) CNETJapan 教育カテゴリ関連ページ

・ NEC、GIGAスクール構想に向けフルレイヤーで教育ICT環境を整備

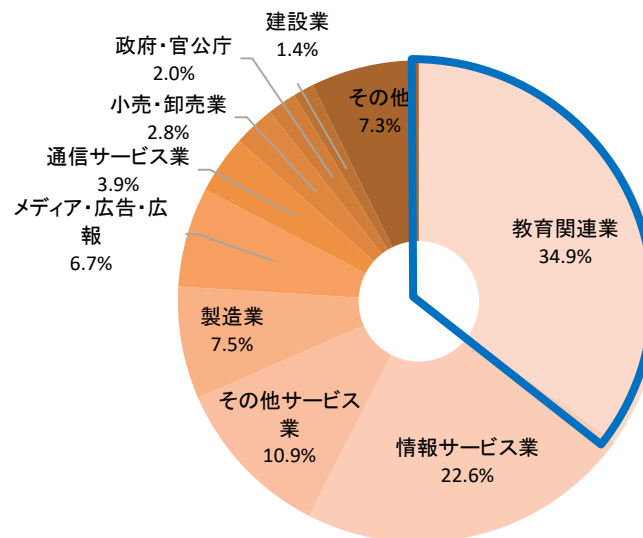
<https://japan.cnet.com/article/35149480/>

・ グーグルが考える「AI×プログラミング」の授業案--町田第三小学校で公開授業

<https://japan.cnet.com/article/35140685/>

・ ICT活用で日本の教育はどう変わる--変化を阻む2つの要因

<https://japan.cnet.com/article/35063122/>



(ご参考2) 6月27日オンライン開催 学校や塾に聞く「オンライン授業」の理想と現実 申込属性

<https://japan.cnet.com/article/35156170/>

朝日学生新聞社が全国の学校や生徒に向けて発行する「朝日小学生新聞【号外】」の広告枠を活用し、**教育ICTに興味関心が高い学校や塾教育関係者を本特集に誘導**いたします。

専門媒体と連携することによって**教育現場が抱える課題とソリューションを結びつける**ことが可能です。

また、オプションでセグメントをかけた学校に向けてA4サイズの抜き刷り広告を送付することも可能です。

CNET Japan特集ページTOP



コンテンツ掲載ページ



回遊

QRコード



誘導

教育現場でも活用されている朝日小学生新聞

- 児童に朝日小学生新聞を読むことをすすめたいと思う先生の割合

93.3%

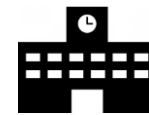
- 学校の授業で使われた新聞(複数回答)



小学校の図書室に置かれている朝日小学生新聞



先生にメールで号外を送付
(全国約900校)



▽朝日小学生新聞 学校向け号外 ご参考

https://www.asagaku.com/gogai/school_gogai.html

CNET Japan と朝日学生新聞社が連携し、教育ICTベンダー様向けに記事広告の特別プランをご用意します。

各種パック	金額	メニュー	概要
① オンデマンド動画コンテンツ	1,800,000円	企画/制作/掲載 (1本/20分程度)	1ヶ月間オンデマンド公開
		企画特集枠	1ヶ月誘導
② タイアップ広告	1,800,000円	企画/制作/掲載	10000PV
		企画特集枠	1ヶ月誘導
③ 小規模セミナー	2,500,000円	企画/運営	質疑応答込みで1時間程度
		集客	200名申込（保証）
		レポート記事掲載	編集記事
オプションMENU	金額	メニュー	概要
タイアップ広告抜き刷り配布	別途見積	A4裏表印刷/配布	下記参照
先生向けアンケート調査	2,000,000円～	アンケートシステム制作	-
		回答者情報提供	300件

- 朝日小学生新聞号外は月2回メールでの配布となります。
- 「朝日小学生新聞」「朝日中高生新聞」に広告掲載をご希望の場合は別途お見積りとなります。（紙面広告枠）
- セミナーやアンケートでご提供する申し込み者情報は「業種、職種、役職、学校名（もしくは企業名）、氏名、メールアドレス」となります。
- セミナーの視聴者数は100名を想定しております。
- 抜き刷り広告の費用は学生新聞社による再編集と印刷、発送費がかかります。
例：3000校（15,000枚）配布の場合は2,500,000円～となります。
- 抜き刷り広告の配布先セグメント等の詳細については別途お見積りとなります。

①オンデマンド動画コンテンツの制作/掲載

オンライン授業や遠隔教育を積極的に取り入れたい現場の先生に向けて製品やソリューション活用のノウハウを紹介するコンテンツ作りをお役立てします。また、**朝日学生新聞社と連携することによって学校現場が今抱えている課題を汲み取り、企画内容に反映したコンテンツのご提案が可能です。**



◇概要

朝日学生新聞社と共催し、教育関係者向け動画コンテンツを制作。制作した動画をCNET Japanにてオンデマンド形式で掲載します。

◇制作本数のパターン（ご参考）

- ・ 1本/20分
- ・ 3本/5-10分
- ・ 5本/5分

◇展開例

- ・ 製品やソリューションの使い方紹介動画
- ・ ICT活用実績のある学校や塾の先生と教育関連有識者との対談（別途見積）

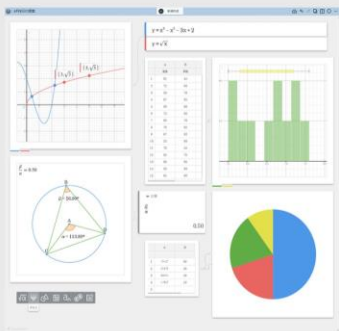
②タイアップ記事による教育関係者への情報発信

製品やソリューションの使い方紹介、ユーザーの学校関係者との対談により、**教育ICT導入を検討している小中高の教育関係者へ製品、ソリューションの理解促進と差別化を図ります。**
事前に先生向けアンケート（オプション）を実施し、課題を汲み取った上で制作することも可能です。



カシオ計算機は6月9日、長年培ってきた電卓開発のノウハウを注ぎ込んだオンライン数学学習ツール「ClassPad.net」を日本の教育機関向けに公開した。無料で数多くの機能を利用できるが、12月末までは有料アカウント向けの全機能を無料で提供している。

実は同ツールは、eラーニングが進む北米や欧州をメインターゲットに2018年から先行して英語版やドイツ語版などの提供が開始されている。コロナ禍による日本国内でのオンライン授業の需要の高まりや、休校による学習の遅れを取り戻す必要性を鑑みて、急速日本にも“逆輸入”した格好だ。



オンライン数学学習ツールClassPad.net.



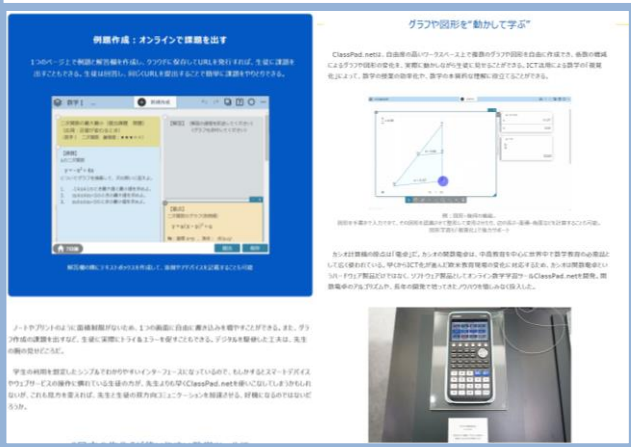
◇概要

- ・CNET Japanの専門スタッフがご要望に基づいて記事広告を制作することによって学校や塾教育関係者に向けて製品やソリューションの内容をダイレクトに訴求することが可能です。

- ・誘導1ヶ月
- ・PV10000（保証）
- ・公開時に編集部アカウントでSNS発信、プッシュ通知配信

◇展開例

- ・製品やソリューションの使い方紹介記事
- ・ユーザーの学校関係者へインタビュー



（ご参考）

- ・オンライン授業にも使えるカシオの数学学習ツール「ClassPad.net」の実力

休校中の学習遅れを取り戻す

https://japan.cnet.com/extra/casio_202007/35156744/

③小規模セミナーの実施

編集部がモデレーターを務めたパネルディスカッション形式のセミナーを実施します。配信中に視聴者とリアルタイムでQ&Aをしたり、アンケートを実施することも可能です。

A 2：オンライン活用施策②

デジタル教材で心がけていること
人が指導すること×ICT活用での成果の最大化

◆人が指導すること

授業、応用問題の添削指導、質問相談は専門のスタッフが個別に対応しています。蓄積した学習データを分析することで、指導や問題作成に役立てています。

◆ICTを活用すること

基本問題の確認はタブレット上で完結。学習が滞っている方への働きかけには、マーケティングオートメーションの一環として、メール配信の自動化を取り入れています。人が指導する部分でも、授業・質問相談・答案の提出や返却

外出自粛期間中のオンライン施策について①

- オンライン指導のバリエーション
 - atama+を用いたオンライン指導
 - zoomを用いた1:2個別指導、演習指導
 - ICT学習管理を通したコミュニケーション
 - zoomにてオンライン自習室開設
- オンライン指導の方向性

指導の実際を作り込むことよりも、生徒とのコミュニケーション・学習ナビに注力

→コミュニケーション指導のバランス

(今までの同僚型接触から非同期型・半同期型を積極的に)

...学習を遂行

■休校時のオンラインを活用した教育活動の全体図

◇概要
 質疑応答込みで1時間程度、Zoomウェビナーで1つのテーマに対し、編集部がモデレーターを務めたパネルディスカッション形式のセミナーを実施します。また、後日内容を記事化してレポートを掲載いたします。

- ・申込者：200名保証
- ・レポート編集記事付帯

※提供する申し込み者情報は、「業種、職種、役職、企業名/学校名、氏名、メールアドレス」となります。

c|net Japan

Google カスタム検索

ニュース 特集 連載 インタビュー Marketers CNET_ID

CNET Japan > 特集 > CNET Japan 2021 オンラインセミナーの面白さ

学校や塾が明かす「オンライン教育」の実情--筑波大附属高校、城南進学研究社、Z会が語る

日経新聞 2020年07月18日 09時00分

シェア140 ツイート 1 記事 2 Pocket 20

印刷 印刷 印刷 印刷 印刷 印刷 印刷 印刷 印刷 印刷

全生徒がオンライン対応した筑波大附属高校

「先導的教育拠点」に位置付けられる国立大学附属高等学校として、他校のモデルとなるような先進的な教育にチャレンジしていく使命を持った筑波大学附属高等学校。休校期間中は、山田氏が中心となってプロジェクトチームを立ち上げ、授業のデジタル化・オンライン化を進め、可能な限り早い段階からそれらを利用できるように環境を整備していったという。

自己紹介

山田 研也

- ・筑波大学附属高等学校 数学科教諭
- ・1996年～ 都立高校で勤務
- ・2004年～ 現任校で勤務(17年目)
- ・文京ラグビースクール 副校長

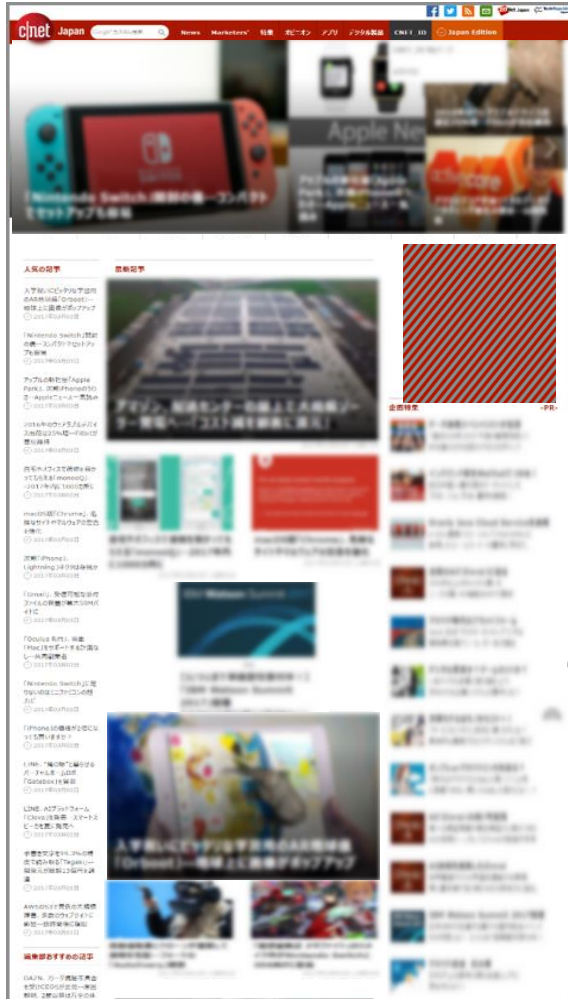
(ご参考)
 ・6月27日オンライン開催 学校や塾に聞く「オンライン授業」の理想と現実

<https://japan.cnet.com/article/35156170/>

筑波大学附属高等学校で数学科教諭を務める山田研也氏

テクノロジーでビジネスを牽引し、イノベーションを後押しするメディア --明日を見通す「気づき」「発見」「アイデア」を提案。

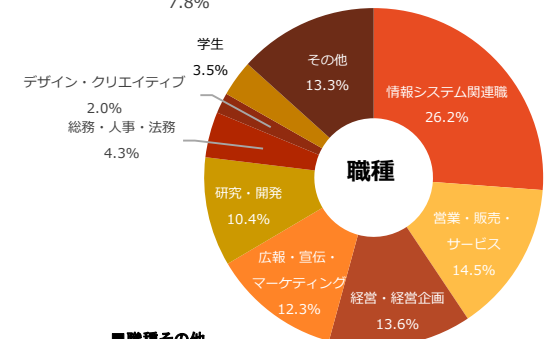
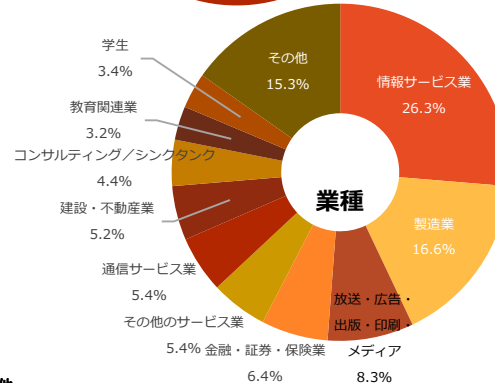
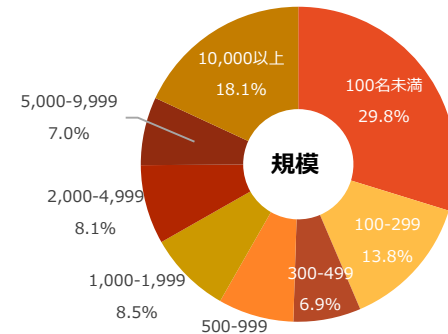
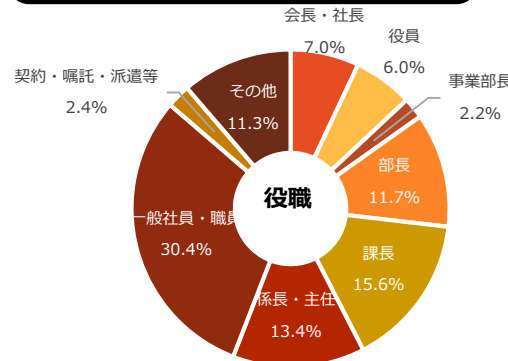
PV : 1,300万
UU : 300万



CNET Japanは、国内外のビジネス/テクノロジーに関する情報を先駆けて提供し、ビジネスの意思決定を後押しするメディアです。

市場の「今」を切り取り、ビジネスを創り、リードするために必要な気づき・発見・アイデアを提案。タイムリーなテクノロジーニュースはもちろん、迅速な翻訳体制でお送りする海外CNETの最新独自情報、オピニオンリーダーによるコラム、インタビューも充実。ビジネスのイノベーションを後押しします。

CNET Japan 読者データ



業種その他

小売・卸売 2.8%
総合商社・専門商社 2.8%
不動産業・物品賃貸 2.6%

政府・官公庁 1.6%
病院・医療・介護 1.5%
その他 3.5%

職種その他

製造・生産管理 1.3%
財務・会計・経理 1.2%
資材・購買 0.4%
その他 10.5%